

全体報告

saveMLAKの 3年目の回顧と4年目の展望 —課題を踏まえて

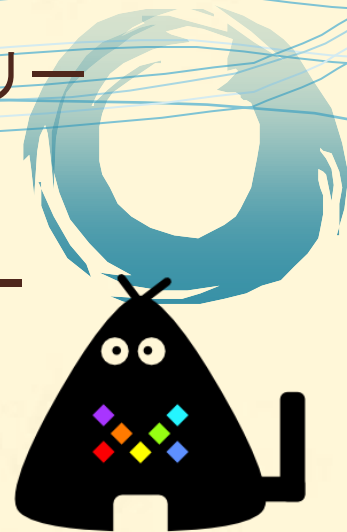
saveMLAK報告会2014
「社会教育・文化施設の救援・復興支援」

日時：2014年6月22日

会場：さくらWORKS<関内>/エル・ライブラリー

by 岡本真 (@arg)

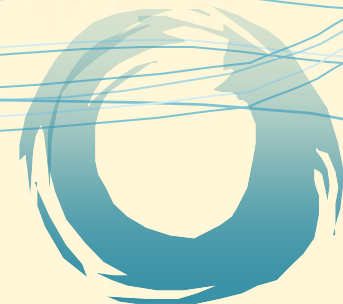
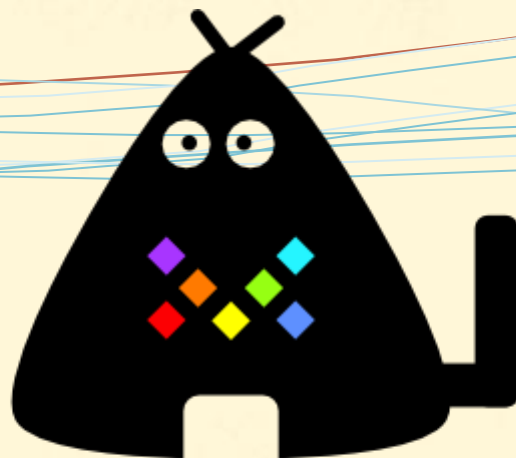
saveMLAKプロジェクトリーダー



saveMLAK

saveMLAKという活動

— MLAK + アルファの一体的活動



saveMLAK

MLAKとは何か

M

• Museum (博物館)

L

• Library (図書館)

A

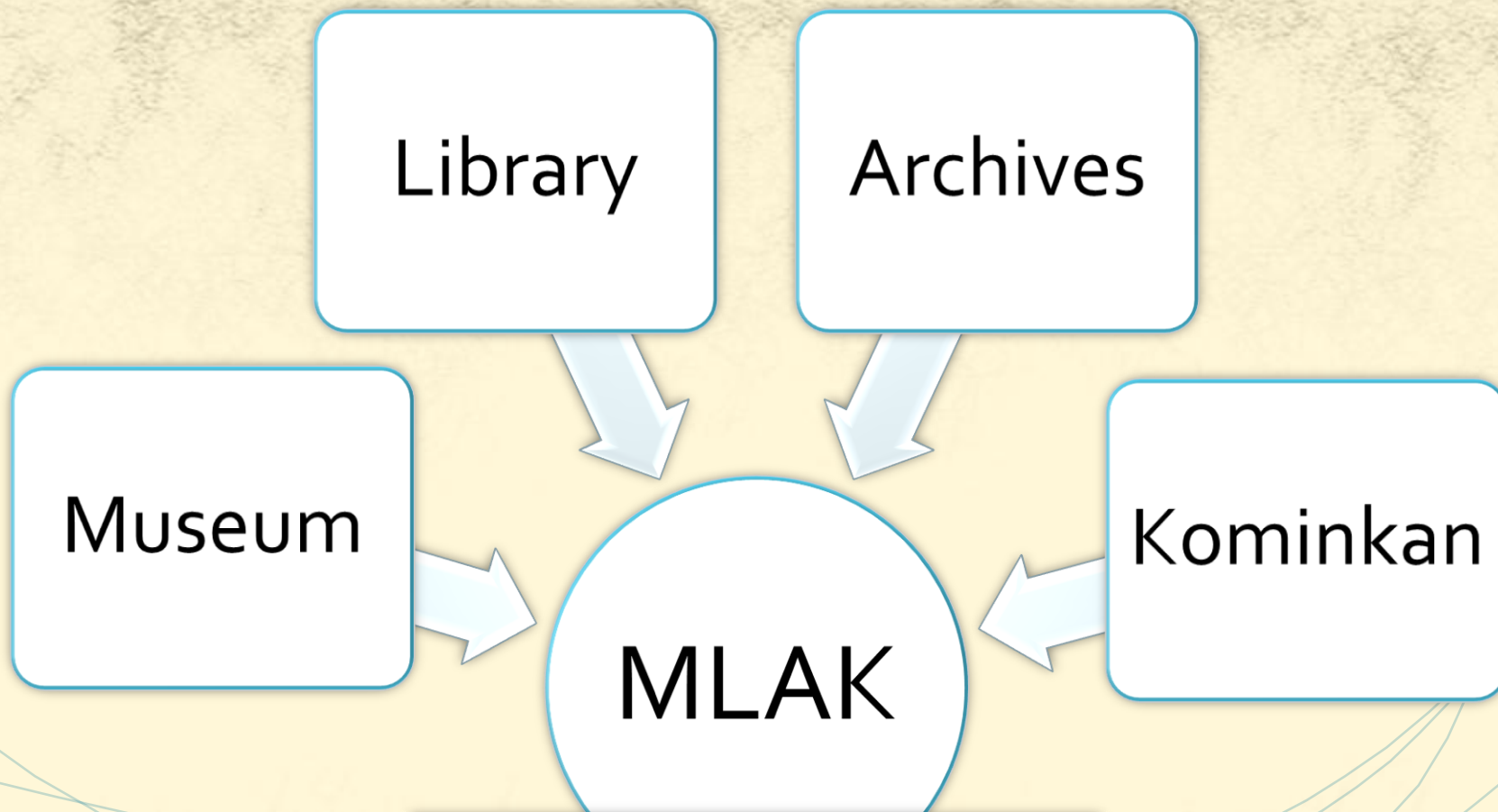
• Archives (文書館)

K

• Kominkan (公民館)



MLAKへの一体化



+各種プロフェッショナル
プロジェクトマネジメント、
デザイン、経理、その他

saveMLAKの体制と活動

体制

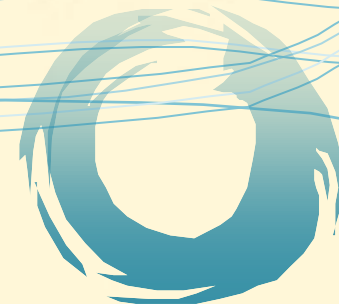
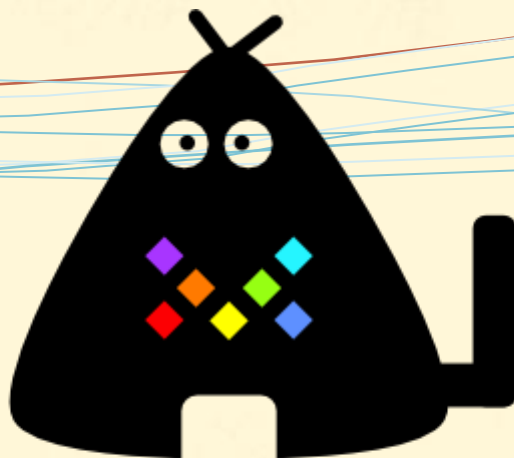
- 有志（個人＋組織）
- 国内外約300人の参画

活動

- 間接支援（主として）
 - 情報支援（集約と共有）
 - 中間支援（把握と仲介）

saveMLAKの3年目

持続への1年



saveMLAK

saveMLAKの3年目の自己評価

● 達成できた事柄：

1. プロボノ参画の継続
2. MLAK+アルファ集約の継続
3. Wikiを中心とした情報支援の継続
4. コーディネート等の中間支援の継続
5. 1.～4.の集積による「間接支援」の継続
6. 支援の継続による現地の離陸（南三陸町、名取市）
7. saveMLAKメソッドの開発と実施（3回）

● 第三者評価：

- Wikimania2013（於・香港）での基調講演枠
 - 「saveMLAK – Wiki based relief aid for 2011 Tōhoku earthquake and tsunami」

資金調達

- ・ 事業収入
- ・ 寄付収入

+	49万3337円
-	52万4164円
±	134万7247円



saveMLAKの3年目の課題と展望#1

1. 即応体制ができていない→不変
2. 広範なプロボノ活動たりえていない→不変
3. 個別リーダーが不足している→変化
4. グランドデザインが追いついていない

「急がずに、しかし休まずに」

saveMLAKの3年目の課題と展望#2

1. 即応体制ができていない

1. 被災地に即座に入る体制が整っていないこと
2. 東京、横浜、大阪、福岡以上に活動拠点が広がっていないこと
3. 1.と2.を実現するための経済的基盤を築けていないこと

この課題をどう考えるか
これを課題と考えるか

saveMLAKの3年目の課題と展望#3

2. 広範なプロボノ活動たりえていない

- MLAKでの完結傾向
- 「+アルファ」が実現し始めるまでの遅さ
 - 例外としての「プロジェクトマネジメント」（高橋）、
「デザイン」（アルファデザイン）、「経理」（赤塚）
- 依然、不足している「+アルファ」部分
 1. プロジェクトマネジメント
 2. ファンドレイジング（資金調達）
 3. メディアリレーション（広報）
 4. ロジスティックス（運送）
 5. ロビーイング
 6. その他／チャレンジャー

saveMLAKの3年目の課題と展望#4

3. 個別リーダーが不足している

- リーダー=リード役（牽引する者）
- リーダーを生み出す「仕掛け」の実践
- 特定少数のリーダーへの負荷の削減

確実な変化

岡本のMeetUp欠席率の高さ
メソッド普及グループの離陸



saveMLAKの3年目の課題と展望#5

4. グランドデザインが追いついていない

- saveMLAKのVMSOの不断の見直し
 - Vision : 実現すべき未来
 - Mission : (そのために) 達成すべき使命
 - Strategy : (そのために) 実施すべき戦略
 - Objectives : (そのために) 到達すべき目標

この課題をどう考えるか
これを課題と考えるか

全体報告

saveMLAKの 3年目の回顧と4年目の展望 —課題を踏まえて

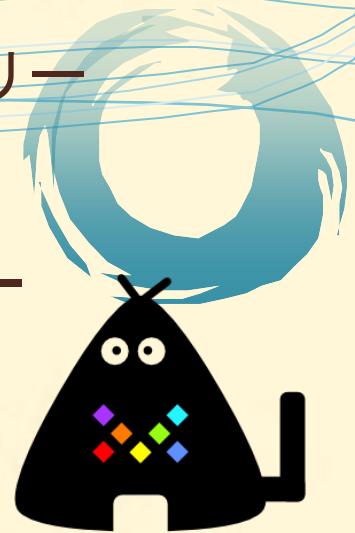
saveMLAK報告会2014
「社会教育・文化施設の救援・復興支援」

日時：2014年6月22日

会場：さくらWORKS<関内>/エル・ライブラリー

by 岡本真 (@arg)

saveMLAKプロジェクトリーダー



saveMLAK